



心を一つのことへのみ向け、
他のことに心を奪われないうこと。
まさに劇あそび発表会では、
一心に物語と向き合い、
一心に演じることができました。
最後までよく頑張りました。



二月十八日(木)
瑞穂文化小劇場にて『劇あそび発表会』
が行われました。
黄1組「赤ずきんちゃん」
黄2組「おむすびやろりん」
赤1組「ピーターパン」
赤2組「アラジン」
青1組「聞き耳すずきん」
青2組「イカロスの翼」
クラス全員の心がひとつとなり、一年
間の集大成とし、素晴らしい劇を完成
することができました。
観賞頂いた皆様、本当にありがとうございました。



森のうらおい

『森のうらおい』では、
かつての天白溪の豊
かな自然を自指し
起伏に富んだ地形
を生かしながら、散
策や自然観察の場
として雑木林を保
全することに、ホ
内では貴重となっ
湿地や湧水池を再
生しています。



三月三日(水)
幼稚園の裏山『森のうらおい』
に登りました。



二月二日(火)『豆まき会』
節分とは四季を分ける節
目のことを言い、毎年、この
節目に、無病息災を願って、
豆まきが行われます。
今年の立春は三月三日、
従って豆まきも、その前日の
二日に行われることとなりま
した。これは、一八九七明
治三十年以来百二十四年
ぶりことです。



三月二日(火)『なわとびチャンピオン大会』
当日は雨天のため、年少・黄組は各保育
室、年中・赤組と年長・青組はホールで行い
ました。大会に向けてみんなよく頑張りましたね。また、色々な跳び方にもチャレンジ
していきましょう！



一月二十六日(火)『ドッジボール大会』
鳴海ヶ丘幼稚園で年長・青組の『ドッジ
ボール大会』がありました。
これまでクラスや縦割りでたくさん練習
をし、大会当日に向けて気合十分！！
ついにこの日を迎えました。
がんばるぞー！おー！
ジャンプボールから試合が始まります。
ボールに背を向けないように一生懸命逃
げる姿や、力いっぱいボールを投げる姿が
みんなかっこよかったです。
チームワークを大切に、1つのことを成
し遂げる強い心を育てていきましょうね。

『天使の声』
今年度は、コロナの影響から、集団で
行う活動に対し、最善の対策や対応、そ
して内容を工夫することで、これまで通
りの教育効果を得られますよう駆使して
参りました。
教師にとって、集団教育でありながら
ソーシャルディスタンスを保ち、スキン
シップもままならない日々は、本当に悲
しいことでしたが、子ども達はみんな遅
しく、極寒の日であっても園庭で元気に
遊ぶ姿や楽しそうな笑い声が聞かれ、反
対に私たちが癒され、励まされる毎
日となりました。子どもたちの声は『天使の
声』とはよく言ったもの、天使の声に包
まれつつ無事に三月を迎えられましたこ
とを幸せに思います。これも、保護者の
皆さまの温かいご支援とご協力の賜物と
感謝いたしております。
副園長 釜谷 康江



『自然とともに』
コロナ禍から一年が過ぎました。
この間、私たちのライフスタイルは
大きく変わり、三密を避けての生
活が根付いてきました。
その結果、人間が社会を作る上
で欠かせない、移動、集合、対話と
いう三つの自由が大幅に制限され
ました。その中でも、マスク越しで
けなげに様々なあそび、行事を乗
り越えたこともたちに大きな拍手
を送りたいと思います。
ところでこの間、自然界はどう
なったのでしょうか？地球温暖化
にブレイキがかかり、様々な生き
物が元気にくらし、空気も美味
しくなったと聞きます。先日著名
な生物学者が、コロナ禍は「自然の
摂理」、生態系の中では、地球の人
口七十億人はアンバランスであり
この機は、「人間」だけがもっている
「助け合い」の心に気づくチャンスだ
と話していました。
今年も間違いなくやってくる春
の開花、ウグイスの鳴き声。新しい
春、命に感謝、自然に感謝、地球
に感謝です。
あらためて保護者の皆様のご協
力に感謝し、「自然とともに」未来
をつなげていきましょう。
園長 岡田 勝彦